

史料群番号 44

史料群名	千葉県漁業関係文書		旧所蔵者	不明
探訪時住所	不明			
現在の住所	不明			
探訪年月	不明			
史料の年代	明治8（1875）年～明治36（1903）年	史料の総点数	15点	
年代の内訳	近代 5点/不明 10点	筆写稿本	なし	
既刊行目録	なし			

収蔵にいたる経緯

水産資料館の整理で、「千葉県漁業関係文書」として分類されていたものである。探訪に関する記録はなく、詳細は不明である。

史料群の概要

史料は明治8年から同36年までの鰯漁および干鰯買付けに関するもので、作成者・宛名の中に「上総国南白幡村」「山辺郡田中荒生村」「御門村」「匿瑳群尾垂惣領村」「片貝村」の地名が見られる。これらはいずれも現在の九十九里町・成東町・光町・東金市など九十九里浜沿岸であり、恐らく本史料群も九十九里浜沿岸の鰯漁に関わる漁業従事者か魚商の家に伝来したものと考えられる。

なお、本史料群の詳細については「水産総合研究センター所蔵古文書目録」を参照していただきたい。